



早稲田大学日本語教育学会 2022年 秋季大会

11月13日(日) 13:00-17:10
早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 2階 201・207教室

受付 12:30～ (22号館2階エレベーター前)

開会式 13:00～13:10 (22号館2階201教室)

ポスター発表 13:20～14:20 (22号館2階207教室)

ともに生きるための「複言語としての日本語」の実現を目指して
—異なるルーツを持つカトリック信徒の共同体形成の試みを例として—

松本美香子(早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程)

口頭発表 13:20～15:10 (22号館2階201教室)

中国語母語話者による長母音習得プロセスの実態
—語レベル・文レベルでの生成に着目して—

13:20～13:50 渡辺咲(早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程)

日本語教育を通じた国際協力における「日本語」の意味
—マクロ・ミクロ両視点からの質的分析—

14:00～14:30 工藤理恵(フェリス女学院大学)

JSL 高校生は、日本語で「書く」ことや「ことばの学び」をどのように捉え、意味づけているか
—大学受験直後と大学入学後の語りから—

14:40～15:10 小林美希(早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程)

企画:ワークショップ 15:20～16:50 (22号館2階201教室)

<早稲田大学大学院日本語教育研究科・日研稲門会共催>
日研修了生が語る「日本語教育と私のキャリア」
—修了生との対話を通して自身のキャリアを考える—

<企画者>古賀万紀子(神田外語大学)・本間祥子(千葉大学)・鮑本弘平(早稲田大学)
<発表者>福島青史(早稲田大学)・古屋憲章(山梨学院大学)・高須赤絵(らぺら株式会社)

総会 17:00～17:10 (22号館2階201教室)

【参加方法】会員、非会員ともに、**事前申込者限定**です。
右の参加申込用QRコードまたは、
本学会のホームページ(<http://gsjal.jp/wnkg/>)からお申込みください。
参加申込期間:9月15日(木)10:00～10月22日(土)23:55

【参加費】会員:無料
非会員:500円(事前申し込みの上、当日、受付でお支払いください)

※予稿集は、11月7日(月)以降、本学会ホームページからダウンロード可能になります。
会場となる早稲田大学の感染症予防対策に従った行動(マスク着用、アルコール消毒等)をお願いします。



参加申込用QRコード